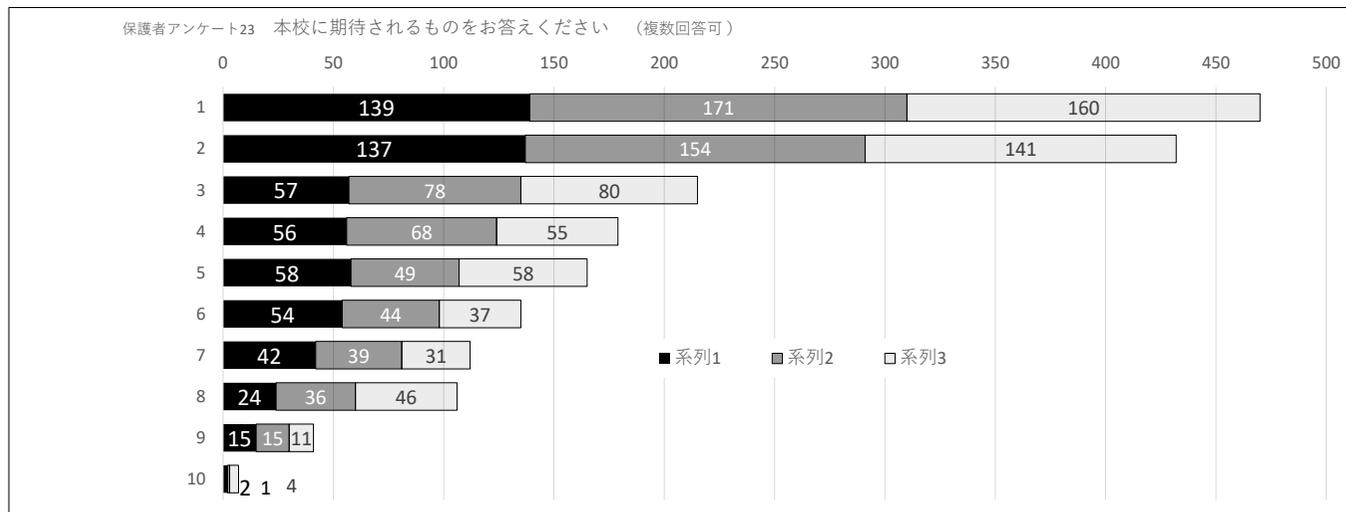


令和3年度学校評価アンケート ～結果、現状分析及び今後の課題②～



担当	現状分析	今後の取組み・改善点
1年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染拡大の中、思い切った行事ができていないが、一年次では高校生としての基本的な学習習慣、規律などの定着に指導してきたが、まだ不十分な状況である。</li> <li>・探求活動やグループ発表活動を通じて、仲間意識や姫路東高生としての自覚は芽生えてきている。</li> <li>・機会を捉えて出来得る限り仲間づくりができるようにと時間を割いてきたつもりだが、少数ながらまだ自分の居場所が見つかっていない生徒について、学校内外の行事を利用しながら、巻き込んでいく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、高校生としての学習習慣・行動について、授業・教科通信・年次通信や日常の学校生活の中でさらに継続、強化しながら指導していく。</li> <li>・L H Rの時間を計画的に活用し、一人ひとりの生徒とできるだけ向き合い、面談の機会をとらえ、声かけをしながら進路に向けて一層明確な目的意識を持たせる。</li> <li>・次年度は中堅学年となることを踏まえ、東高の中堅学年としての自覚を持って、考え、行動できるように促していく。同時に保護者との連携をさらに深める。</li> </ul>
2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はそれなりに行事もこなし、互いに学び合う集団を形成できた。</li> <li>・アンケート結果によると、本校に期待されているのは授業や進路実績であるので、最終年次にむけて、いよいよ気持ち切り替えていかなければならないと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続ききめ細やかな生徒指導・生徒理解を進めながら大きな目標や希望をもつことの意義を説き、自らを叱咤激励、刻苦勉勵する生徒を育てたい。</li> </ul>
3年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のなか、行事や授業の実施形態が変更になる場合もあったが、概ね当初の目標を達成できた。</li> <li>・年次通信を予定していたほど発行できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に個人・保護者面談を行い、生徒の進路実現につなげたい。</li> </ul>